HOSEI University
School of Correspondence Education

# 法政大学 通信教育部　2026 入学案内

**法学部**
法律学科

**文学部**
日本文学科／史学科／地理学科

**経済学部**
経済学科／商業学科

# 自由を生き抜く実践知 ～これからの学びのために～

法政大学総長
Diana Khor

## 生涯学習を支える、多様で柔軟な学び

法政大学通信教育部は、日本の通信教育の先駆けとして、長い歴史と伝統を誇ります。その歩みは、明治18年(1885年)に刊行された法律学の講義録に始まり、1947年には、日本で初めて大学通信教育課程として正式に設置されました。以来、年齢や職業、学ぶ目的の異なる多くの学生が集い、70年以上にわたり学びの場を広げ続けています。

「人生100年時代」と言われる今、長い人生の中で学びの可能性は大きく広がっています。近年よく耳にする「リスキリング」や「学び直し」という言葉には、目的を限定した学びという印象がありますが、学びは本来、途切れることのない営みです。むしろ「生涯学習」という言葉こそが、現代の学びの姿を最もよく表しているのではないでしょうか。法政大学通信教育部は、まさにこの「生涯学習」を体現する場として、年齢や環境にとらわれず、誰もが自分のペースで学びを続けられる環境を提供しています。

こうした生涯学習を支えるうえで、鍵となるのが「多様性」と「柔軟性」です。幅広い分野・目的に応じた多様なプログラムを展開し、オンデマンド配信や夜間・週末開講など、学び方そのものにも柔軟性を持たせています。

皆さんのご入学をお待ちしております。

## それぞれが目指す専門性を<br>それぞれのニーズに合った学び方で

通信教育部長
橡川 泰史

法政大学通信教育部は、法学部、文学部、経済学部の3学部6学科それぞれにおける教養教育・専門教育の見地から構築されたカリキュラムを用意しております。各学部の通信教育課程本科生、教職生(科目等履修生)という幅広い選択肢の中から、皆さんが学び専門性を修得したいとお考えの分野について、それぞれのニーズに合った学び方を選択して修得することができる通信教育課程です。

通信教育部Webサイトから、各学科・課程の「カリキュラム・マップ」「カリキュラム・ツリー」を是非ご覧になってください。おそらくは、それぞれの「学科」「課程」の名称からなんとなく受ける印象よりもずっと広く多彩な科目群が、お互いに繋がり関連し合いながら広がっていることを見出されることと思います。ご自分が学び、修得したい専門分野にもっともマッチする学部・学科のカリキュラムを見つけ出してみてください。

通信教育課程への入学を検討されている皆さんは、学位(学士号)を取得して大学学部卒業の資格を得たいという方だけでなく、好きな学部・学科で新たに学び直したい(リカレント教育)、教員免許状その他の各種資格を取得したい、知識を刷新してスキルアップしたい(リスキリング)など、それぞれがさまざまな目的を持っていらっしゃるでしょう。そのような多様なニーズにできるだけ対応できるよう、本学では、教材を読みリポートを提出し単位修得試験を受験する通信学習と大学キャンパスや地方会場で面接授業を受講するスクーリングによる伝統的な学習方法はもとより、リアルタイムでのオンライン形式によるスクーリング、動画配信教材によるメディアスクーリングといった様々な学習方法を提供しています。

通信教育課程においては、かなり意識して自律的・計画的に学習時間を確保していかなければならず、これを1人で実行するにはいろいろな困難もあるでしょう。しかし、本学では様々な学習ガイダンスやサポートプログラムを用意して、皆さんの確かな学びをサポートする態勢を整えています。強い学習意欲と向学心を持った皆さんの入学をお待ちしております。

# 学びの仕組み

## 3つの就学コースと編入学制度

### 本科生　大学卒業資格「学士」の学位を得るコース。２～４年次編入学もあります。

法学部（法律学科）・文学部（日本文学科・史学科・地理学科）・経済学部（経済学科・商業学科）の3学部6学科があり、卒業所要単位を修めて卒業すると学士の学位を授与されます。大学（退学を含む）、短期大学、専修学校（専門学校）、高等学校等専攻科出身の方は、条件によって2～4年次の編入学も可能となります。編入学の場合は、前学籍の状況により「単位認定」が適用され、すでに修得済みの単位がある状態で学習をスタートできます。

※1～4年次の出願資格および単位認定については『入学要項』をご覧ください。

※4年次編入学は、本学通学課程を4年次に離籍した方のみ対象です。

### 科目等履修生（選科生）　学びたい科目を自由に選択できるコース

いずれかの学部学科に所属して、所属学科で開講されている科目の中から希望する科目を選んで学習することができます。

### 科目等履修生（教職生）　教員免許状の取得を目指すコース

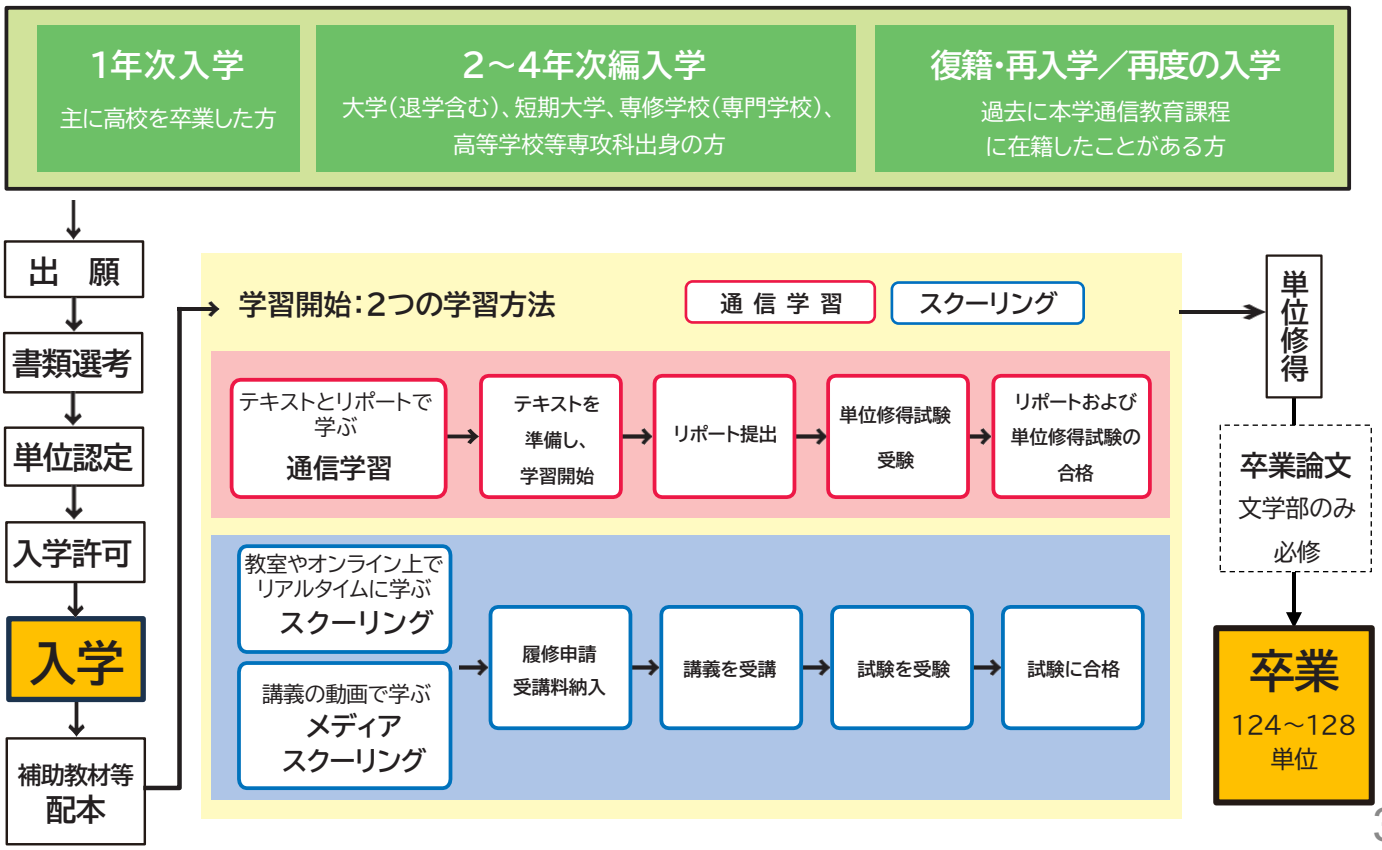
主に教員免許状取得のために不足科目を履修する方や、他教科免許状の取得希望の方を対象としています。

※法政大学以外の大学を卒業の方が本学で教育実習や介護等体験を受ける場合は、本科生として入学することになります。

必ず詳細を『入学要項』および『教職課程について（別紙）』でご確認ください。

## 入学から卒業までの流れ（本科生）

入学の時期は4月と10月の年2回です

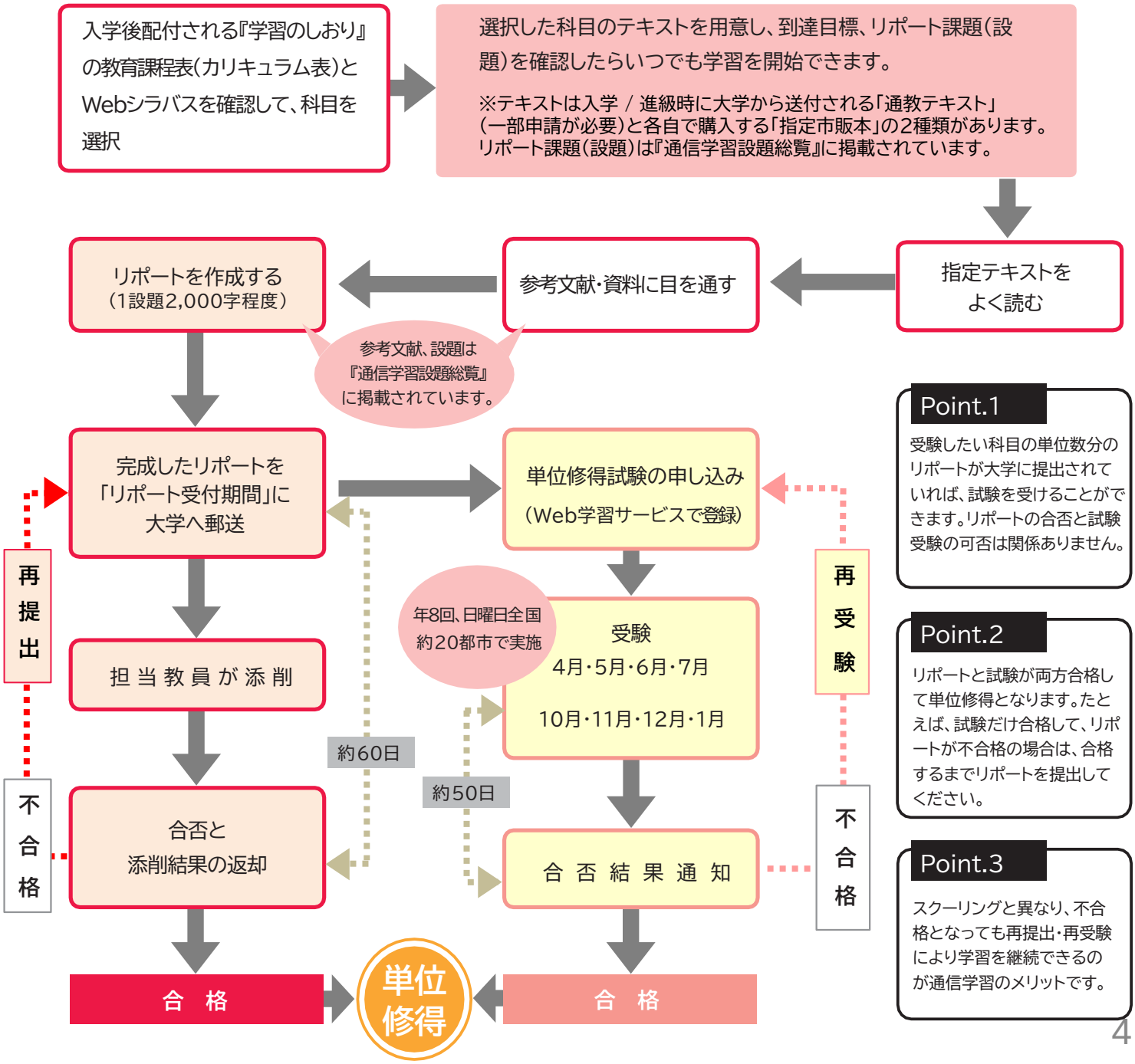


# 2つの学習方法

## テキストとリポートで学ぶ 通信学習

通信学習は通信教育の基本となる学習方法で、テキストや参考文献をもとに独学で学習を進めます。指定テキストを読了後に課題(設題)に沿ったリポートを作成・提出し、単位修得試験を受験することを積み重ねて学習を進めていきます。リポートと単位修得試験の両方に合格することにより、単位の修得となります。

### 通信学習　学習の流れ




**Point.1**

受験したい科目の単位数分のリポートが大学に提出されていれば、試験を受けることができます。リポートの合否と試験受験の可否は関係ありません。

**Point.2**

リポートと試験が両方合格して単位修得となります。たとえば、試験だけ合格して、リポートが不合格の場合は、合格するまでリポートを提出してください。

**Point.3**

スクーリングと異なり、不合格となっても再提出・再受験により学習を継続できるのが通信学習のメリットです。

## リポート

指定テキストを読了後に学習成果を報告するものとして、課題(設題)に沿ったリポートを作成し、大学へ提出します。リポートは担当教員が添削後に返却されます。提出期間は年度内に12回設定されています。

**(1)作成形式**

1 設題2,000字程度を基本とし、郵送による提出となります。
科目によって、パソコンによる作成の可否、使用リポートノートの指定がある科目もあります。

**(2)設題数について**

4単位科目は通常2設題、2単位科目は通常1設題になります。

**(3)提出ルール**

作成したリポートは「リポート受付期間」に提出することができ、各設題を年3回まで提出できます。

再提出となった場合は、同じ設題で3年間再提出することができます。再提出リポートを提出する際は、前回再提出評価を受けたリポート、新しく作成したリポートの2冊をホッチキスなどで留めて提出します。

## 単位修得試験

年に8回、日曜日に全国約20都市で実施しています。受験するにはその科目のリポート提出と事前の登録が必要となります。
リポート提出後は、指定期間もしくはそれ以降に実施される単位修得試験を合格するまで受験(登録)することができます(都度試験登録が必要です)。

**(1)受験登録**

1回の試験で3科目まで登録・受験ができます。

**(2)試験時間について**

受験科目数にかかわらず10:20開始となります。1科目の試験時間は60分以内で、複数科目を回答する場合は1科目めの答案提出後に2科目めの答案を受け取り、回答を続けます。すべての科目が終了するまで途中休憩はありません。

| 受験科目数 | 試験実施時刻 |
|---|---|
| 1科目受験 | 10:20~11:20 |
| 2科目受験 | 10:20~(最長)12:20 |
| 3科目受験 | 10:20~(最長)13:20 |

## 2026年度　都道府県別単位修得試験実施一覧(予定)

| 地域 | 都道府県 | 都市 | 実施月 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 |
| 北海道 | 北海道 | 釧路 | | | | ○ | | | | ○ |
| | | 帯広 | ○ | | | | ○ | | ○ | |
| | | 旭川 | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| | | 札幌 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 函館 | | | ○ | | | | | ○ |
| 東北 | 青森 | 青森 | | ○ | | ○ | ○ | | | ○ |
| | 岩手 | 盛岡 | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ |
| | | 一関 | | | ○ | | | | ○ | |
| | 宮城 | 仙台 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 秋田 | 秋田 | | ○ | | ○ | | | | ○ |
| | 山形 | 山形 | | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 福島 | 郡山 | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| 関東 | 茨城 | 水戸 | | | ○ | | | | ○ | ○ |
| | 栃木 | 宇都宮 | | | | ○ | | ○ | | |
| | 群馬 | 高崎 | ○ | | | | ○ | | ○ | |
| | 東京 | 市ケ谷キャンパス | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 中部 | 新潟 | 新潟 | ○ | | | ○ | ○ | | | ○ |
| | | 長岡 | | | ○ | | | | ○ | |
| | 富山 | 富山 | ○ | | | ○ | | | | ○ |
| | 石川 | 金沢 | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 福井 | 福井 | | | ○ | | | | | ○ |
| | 山梨 | 甲府 | | | | ○ | | ○ | | ○ |
| | 長野 | 長野 | | ○ | | | ○ | | | ○ |
| | | 松本 | ○ | | ○ | | | ○ | ○ | |
| | 岐阜 | 岐阜 | | | | ○ | | | ○ | |
| | 静岡 | 静岡 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 愛知 | 名古屋 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 三重 | 津 | | | | ○ | | | | ○ |

| 地域 | 都道府県 | 都市 | 実施月 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 |
| 近畿 | 滋賀 | 大津 | | | ○ | | | ○ | | |
| | 京都 | 京都 | | ○ | | | | | | ○ |
| | 大阪 | 大阪 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 兵庫 | 神戸 | | | ○ | | | | ○ | |
| | 奈良 | 奈良 | | | | ○ | | | ○ | |
| | 和歌山 | 和歌山 | | | ○ | | | | | ○ |
| 中国 | 鳥取 | 鳥取 | ○ | | | | | | | ○ |
| | 島根 | 松江 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 岡山 | 岡山 | | | ○ | | | ○ | ○ | |
| | 広島 | 広島 | | ○ | | ○ | ○ | | | ○ |
| | 山口 | 山口 | | | ○ | | | ○ | ○ | |
| 四国 | 徳島 | 徳島 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 香川 | 高松 | ○ | | | | ○ | | ○ | |
| | 愛媛 | 松山 | | ○ | | ○ | | | | ○ |
| | 高知 | 高知 | | | ○ | | | ○ | | |
| 九州 | 福岡 | 福岡 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 佐賀 | 佐賀 | | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 長崎 | 長崎 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| | 熊本 | 熊本 | | ○ | ○ | | | | | ○ |
| | 大分 | 大分 | ○ | | | ○ | | | ○ | |
| | 宮崎 | 宮崎 | | ○ | ○ | | | ○ | | ○ |
| | 鹿児島 | 鹿児島 | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | |
| 沖縄 | 沖縄 | 那覇 | ○ | | | ○ | | ○ | | ○ |

**東京会場は法政大学市ケ谷キャンパスのみです。**
**神奈川県・埼玉県・千葉県では実施しません。**
**6 月、7 月、12 月、1 月はメディアスクーリング試験も実施します。実施都市および会場は、変更となる場合があります。**

# 講義で学ぶ スクーリング

スクーリングとは講義を受講し学ぶ学習方法(面接授業)です。教員による講義を受講し、スクーリング期間の最後に実施される試験に合格すると単位を修得できます。各スクーリングの受講には履修申請および受講料の納入が別途必要となります。各スクーリングの開講日程(予定)は、巻末の一覧をご確認ください。
(注:スクーリングは、履修申請者数によって抽選となる場合があります。)

## スクーリングの種類と開講方式

| | |
|---|---|
| 対　　面 | 定められた日時に大学の教室などの会場で受講します。 |
| オンライン | 定められた日時にインターネットを利用して、Zoomなどの会議ソフトを利用して受講します。 |
| メ デ ィ ア | インターネットを利用し、録画コンテンツを視聴して学習します。(オンデマンド方式) |

### 夏期・冬期スクーリング〈東京・市ケ谷〉 対面 オンライン

連続6日間または3日間で開講する方式です。
100分の授業を6日間は1日2コマ、3日間は1日4コマ行います。開講科目が多いため人気が高く、最も規模の大きいスクーリングです。

■1科目あたりの受講パターン
100分×2コマを6日間もしくは
100分×4コマを3日間
■受講費用:1科目15,000円
(オンラインは20,000円)

### 地方スクーリング〈全国5都市〉 対面

全国の主要都市〈札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡〉にて、各都市年1回開講します。金・土・日や土・日・月などの連続3日間で1科目を受講する集中授業です。100分の授業を1 日4コマ行います。

■1科目あたりの受講パターン
100分×4コマを3日間
■受講費用:1科目20,000円

### ゴールデンウィークスクーリング〈東京・市ケ谷〉 対面

ゴールデンウィークを利用し、連続3日間で1科目を受講する集中授業です。原則として平日を含まない日程で実施します。 100分の授業を1日4コマ行います。

■1科目あたりの受講パターン
100分×4コマを3日間
■受講費用:1科目15,000円

### 春期・秋期スクーリング〈東京・市ケ谷〉 対面

夜間に開講しているスクーリングです。授業時間帯は
18:35～20:15(6時限)と
20:20～22:00(7時限)です。
100分 の授業を週1コマ、原則14週行います。

■1科目あたりの受講パターン
100分×週1コマを原則14週　(約3カ月半)
■受講費用:1科目15,000円

### 週末スクーリング〈東京・市ケ谷〉 対面 オンライン

3週連続の週末で1科目を受講する集中授業です。前期(対面)、後期(オンライン)に1回ずつ、年に2回開講します。100分の授業を1日4コマ行います
(前年度はすべて日曜日開講)。

■1科目あたりの受講パターン
100分×4コマを3日間
■受講費用:1科目　対面　15,000円
オンライン20,000円

### メディアスクーリング〈ご自宅など〉 メディア

インターネットを利用し、動画による授業をご自宅のパソコンで受講します。
開講期間中いつでも何回でも繰り返し受講可能なので、学習のペース配分も自由自在です。

■1科目あたりの受講パターン
45～100分×14または15コマを
約3カ月半の期間中、自由に受講
※前期・後期の年2回開講
■受講費用:1科目20,000円

## 2026年度　　各スクーリング日程一覧(予定)

| スクーリング | 日程 | 場所 |
|---|---|---|
| 前期メディアスクーリング | 4月7日(火) ～ 7月22日(水) | 自宅などのPC |
| 春期スクーリング | 4月7日(火) ～ 7月22日(水) | 市ケ谷キャンパス |
| ゴールデンウィークスクーリング | 5月4日(月) ～ 5月6日(水) | 市ケ谷キャンパス |
| 大阪市スクーリング | 5月22日(金) ～ 5月24日(日) | 大阪市の指定会場 |
| 仙台市スクーリング | 6月5日(金) ～ 6月7日(日) | 仙台市の指定会場 |
| 前期週末スクーリング | 6月21日(日)、6月28日(日)、7月5日(日) | 市ケ谷キャンパス |
| 夏期スクーリング | 1群 7月23日(木) ～ 7月29日(水) 〈注〉 | 自宅などのPC |
| | 2群 7月30日(木) ～ 8月5日(水) 〈注〉 | 市ケ谷キャンパス |
| | 3群 8月6日(木) ～ 8月8日(土) | |
| 秋期スクーリング | 9月18日(金) ～ 2027年1月18日(月) | 市ケ谷キャンパス |
| 後期メディアスクーリング | 10月1日(木) ～ 2027年1月18日(月) | 自宅などのPC |
| 札幌市スクーリング | 10月10日(土) ～ 10月12日(月) | 札幌市の指定会場 |
| 名古屋市スクーリング | 10月31日(土) ～ 11月2日(月) | 名古屋市の指定会場 |
| 後期週末スクーリング | 11月15日(日)、11月22日(日)、11月29日(日) | 自宅などのPC |
| 福岡市スクーリング | 12月4日(金) ～ 12月6日(日) | 福岡市の指定会場 |
| 冬期スクーリング | 1群 2027年1月19日(火) ～ 1月25日(月) 〈注〉 | 自宅などのPC |
| | 2群 2027年1月26日(火) ～ 2月1日(月) 〈注〉 | 市ケ谷キャンパス |

※ 2026 年度のスクーリング開講科目は、『法政通信』3月号および法政大学通信教育部Webサイト「News」に掲載予定です。
※スクーリングは、履修申請者数によって、抽選となる場合があります。
〈注〉期間中の日曜を除く。

## スクーリング　　学習の流れ

**科目を選択**
入学後配付される『学習のしおり』の教育課程表やシラバス、在学生向け定期発行の冊誌『法政通信』のスクーリング情報等を確認し、受講科目を選択

履修申請と受講料納入

**スクーリング受講**
東京（市ケ谷）や5都市（札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡各スクーリング）、オンラインの会場で受講

**試　験**
スクーリング最後の授業時間に実施
※不合格の場合、再試験はありません。

合格・単位修得

**メディアスクーリング受講**
インターネット上で…
・動画による授業を受講
・質疑応答やバーチャルディスカッション
・小テストや中間リポートを提出

**試　験**
単位修得試験会場と同会場で実施
※一部科目では「リポート試験」もしくは「Web試験」を実施。この場合は、試験会場に行く事なく単位修得できます。
※不合格の場合、再試験はありません。

合格・単位修得

**Point**
【スクーリング】
直接教員の講義を受けます。教員・学生同士での交流も可能です。
【メディアスクーリング】
わずかな隙間時間でも講義を視聴でき、わからない部分は繰り返し再生できます。

# 通信教育部で取得できる資格

本学では、所定の単位を修得することで、「教員免許状(中学・高校)」をはじめ「社会教育主事」「図書館司書」「図書館司書教諭」といった様々な資格を取得、または受験資格を得ることができます。
※学士資格を受験要件・科目免除等措置の条件とする試験の詳細については、実施する行政機関・自治体・団体などに、各自でお問い合わせください。

## 教職課程

教員免許状　全学科(本科生／教職生)

通信教育部では、社会・国語(中学一種)、地理歴史・公民・国語・商業(高校一種)の各教員免許状の取得ができます(取得できる免許は所属学科によって異なります)。本科生は、教職関係科目を別途履修し条件を満たせば、卒業と同時に免許状の取得が可能です。
また、科目等履修生(教職生)として入学し、免許状の不足単位を履修したり、上級免許状や他教科免許状取得のために単位を修得する場合にも必要科目の履修ができます。詳細は別紙資料『2026年度入学者教職課程について(入学要項別紙)』をご覧ください。

通信教育部Webサイト「入学案内・入学要項・提出書類一覧」

https://www.tsukyo.hosei.ac.jp/admission/outline/application-doc.html

## 測量士補

申請資格取得　文学部地理学科(本科生のみ)

測量士補とは、技術者として基本測量および公共測量(建築・建設・土木の現場や地図製作等)に従事するために必要な国家資格で、国土交通省管轄の専門技術者です。測量士補の資格を取得し、測量の実務経験を1年以上積むことによって、「測量士」の資格を得ることもできます。
本学では、文学部地理学科を卒業すると「測量士補」の申請資格を取得できます(登録申請先は国土地理院)。

## 図書館司書

資格取得　全学科(本科生のみ)

司書とは、図書館法に基づく国家資格で、公共図書館等において専門的な仕事を行う職員です。履修にあたり、以下の条件があります。
・図書館司書は本科生3・4年次のみ受講可能です。入学年度は受講することはできません。
・受講前年度までの修得単位が教職・資格科目を除き60単位(編入学者は認定・免除の単位を含む)以上であり、そのうち30単位(認定・単位の免除は含まず)以上を通信学習で修得して(スクーリング修得単位は含まず)受講許可になった人のみが受講できます。
・原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。以前に他大学に在籍し、履修科目があった場合でも、本学ですべての科目を履修してください。
・授業は、基本的に平日・土曜・祝日の日中に市ケ谷キャンパス(通学課程で実施される授業に参加)で行われます。

### 司書に関する専門科目(必修)　※参考:2025年度

| 法令上の科目 | 授業科目名 | 単位 |
|---|---|---|
| 生涯学習概論 | 生涯学習概論Ⅰ | 2 |
| | 生涯学習概論Ⅱ | 2 |
| 図書館概論 | 図書館情報学概論Ⅰ | 2 |
| 図書館情報技術論 | 図書館情報学概論Ⅱ | 2 |
| 図書館制度・経営論 | 図書館制度・経営論 | 2 |
| 図書館サービス概論 | 図書館サービス概論 | 2 |
| 児童サービス論 | 児童サービス論 | 2 |
| 情報サービス論 | 情報サービス論 | 2 |

| 法令上の科目 | 授業科目名 | 単位 |
|---|---|---|
| 情報サービス演習 | 情報サービス演習 | 4 |
| 図書館情報資源概論 | 図書館情報資源概論 | 2 |
| 図書館情報資源特論 | 図書館情報資源特論 | 2 |
| 情報資源組織論 | 情報資源組織論 | 2 |
| 情報資源組織演習 | 情報資源組織演習 | 4 |
| 図書館基礎特論 | 図書館演習 | 4 |
| 図書館総合演習 | | |

## 学校図書館司書教諭

資格取得　全学科（本科生のみ）

司書教諭とは、小・中・高等学校などで教員として勤務しながら、学校図書館の専門的な運営を行う職員です。教員免許状を取得することが前提となり、学校図書館法で定められた司書教諭講習科目を履修することが必要です。履修にあたり、以下の条件があります。
・図書館司書教諭は教育免許状所持者または取得希望者である本科生3・4年次のみ受講可能です。入学年度は受講することはできません。
・受講前年度までの修得単位が教職・資格科目を除き60単位（編入学者は認定・免除の単位を含む）以上であり、そのうち30単位（認定・単位の免除は含まず）以上を通信学習で修得して（スクーリング修得単位は含まず）受講許可になった人のみが受講できます。
・原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。以前に他大学に在籍し、履修科目があった場合でも本学ですべての科目を履修してください。
・授業は、基本的に平日・土曜・祝日の日中に市ケ谷キャンパス（通学課程で実施される授業に参加）で行われます。

### 司書教諭に関する専門科目（必修）　※参考：2025年度

| 科目名 | 単位 |
|---|---|
| 学校経営と学校図書館 | 2 |
| 学校図書館メディアの構成 | 2 |
| 情報メディアの活用 | 2 |
| 学習指導と学校図書館 | 2 |
| 読書と豊かな人間性 | 2 |

## 社会教育主事（任用資格）・社会教育士（称号）

資格取得　全学科（本科生のみ）

社会教育主事とは、地方公共団体の教育委員会事務局に属し、社会教育に携わる者に専門的・技術的な指導と助言を行う専門的職員です。履修にあたり、以下の条件があります。
・社会教育主事は本科生3・4年次のみ受講可能です。
・原則として、本学で必修科目をすべて履修しなければなりません。以前に他大学に在籍し、履修科目があった場合でも、本学ですべての科目を履修してください。
・入学年度の受講は、前期第1回出願の場合のみ可能です。
・カリキュラムの関係上、必要な科目の履修には最短でも2年間の学習が必要です。
・授業は、基本的に平日・土曜・祝日の日中に市ケ谷キャンパス（通学課程で実施される授業に参加）で行われます。

### 社会教育主事・社会教育士に関する専門科目　※参考：2025年度

| 法令上の科目名 | 法令上必要な単位 | 授業科目名 | 単位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 生涯学習概論 | 4 | 生涯学習概論Ⅰ | 2 | 必修 |
| | | 生涯学習概論Ⅱ | 2 | 必修 |
| 生涯学習支援論 | 4 | 生涯学習支援論Ⅰ | 2 | 必修 |
| | | 生涯学習支援論Ⅱ | 2 | 必修 |
| 社会教育経営論 | 4 | 社会教育経営論Ⅰ | 2 | 必修 |
| | | 社会教育経営論Ⅱ | 2 | 必修 |
| 社会教育実習 | 1 | 社会教育実習 | 2 | 必修 |
| 社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち一以上の科目 | 3 | | | |
| | | 社会教育課題研究 | 2 | 必修 |

| 法令上の科目名 | 法令上必要な単位 | 授業科目名 | 単位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 社会教育特講 | 8 | 社会教育特講Ⅰ | 2 | 必修 |
| | | 社会教育特講Ⅱ | 2 | 必修 |
| | | 現代生活・文化と社会教育Ⅰ | 2 | 4単位以上選択必修 |
| | | 現代生活・文化と社会教育Ⅱ | 2 | |
| | | 図書館情報学概論Ⅰ | 2 | |
| | | 図書館情報学概論Ⅱ | 2 | |
| | | 博物館概論 | 2 | |
| | | 博物館資料論 | 2 | |
| | | 博物館情報・メディア論 | 2 | |
| | | 教育原理 | 2 | |
| | | 教育の制度・経営 | 2 | |

# 学部・学科とカリキュラム

## 法学部法律学科

学びのキーワード：日本国憲法 / 生活と民法 / 財産、契約と法 / 労働と法 /会社法 / コンプライアンス/ 犯罪と刑罰 / 国際法 / 行政と法 / 裁判 / 市民生活と行政法 / 企業法令遵守と商法

**法学部は、1880 年設立のわが国最初の私立法律学校「東京法学社」以来の歴史を持つ法政大学最古の学部です。大学通信教育課程の法学部としてもわが国で最も古く、発足当初から通学課程と同じクオリティの法学教育を実践してきました。法律学の基幹となる六法を中心に、法解釈の中心となる基本的原理・知識を土台とした体系的・総合的な学習を通して「法的なものの考え方＝リーガルマインド」を養っていきます。**

### 学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

### 諸利益の「均衡点」を探る

**朝村 太一　准教授**

**専攻：刑事訴訟法**

私たちが生きる社会では，多様な利益が複雑に絡み合っており、これらが衝突することも少なくありません。法は、時に激しく対立する――しかしともに重要な――諸利益を調整することを通じて、よりよい社会を作っていくツールとしての側面を持っています。したがって、諸利益の「均衡点」をどこに定めるべきかを考えることが、法学の重要な使命の一つと言えます。

どのような利益間の調整が求められるかは、法分野ごとに異なります。私が担当する刑事訴訟法科目では、犯罪を犯した人を処罰することを通じて公共の秩序を維持するという国家側の利益と、被疑者・被告人を中心とする個人の基本的人権とが激しく対立する場面を扱います。授業では、憲法・刑事訴訟法等の規定およびこれらをめぐる判例・学説が、二つの利益をどのように調整しようとしてきたかを説明します。

このような観点から学習を進めると、当初は抽象的で無味乾燥にも見えた法学の議論の背景に、「均衡点」の所在について悩み考え抜いた先人たちのいきいきとした”思い”を感じ取ることができるでしょう。これを踏まえて、是非みなさん自身で、あるべき「均衡点」の所在――よりよい社会の在り方――を考えてみて下さい。「法的なものの考え方＝リーガルマインド」は、このことを通じて養われます。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 選択必修 | 32単位 | 科目構成単位を満たし8科目 | |
| | 選択 | 50単位 | 卒業論文を選択しない場合は54単位 | |
| | 合計 | 82単位（卒業論文を選択しない場合は86単位） | | |
| 卒業所要単位 | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む）<br>※卒業論文（選択科目）を履修しない場合は 128 単位 | | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目は1単位、他の科目は2単位として修得します。
※教育課程表（カリキュラム表）および科目名は、変更になる場合があります。

## 教養課程（一般教育科目、外国語および保健体育科目）

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1～ | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 法学（日本国憲法） | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1～ | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位（うちスクーリング2単位以上（1単位×2）を含む） | |
| | | 1～ | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 健育保体科目 | 選択必修 | 1～ | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1～ | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | スクーリング必修 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 選択必修 | 1～ | 民法総則 | ○ | | | ○ | 4 | 8科目32単位※32単位を超えて取得した場合、「選択科目」の修得単位とする | 8単位（ただし、＊印の科目を除く） |
| | 2～ | 憲法 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 物権法 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 刑法総論 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | 3～ | 債権総論 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 債権各論 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 商法総則・商行為法 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 会社法 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 刑法各論 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 国際法総論 | ○ | | ○ | ○ | 4 | | |
| | | 行政法 | ○ | ○ | ○ | ○ | 4 | | |
| | | 行政救済法 | ○ | ○ | ○ | ○ | 4 | | |
| | | 労働法 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | 4 | 民事訴訟法 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 刑事訴訟法 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 国際法各論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| 選択 | 1～ | 総合特講（＊） | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | | データサイエンス入門A（＊） | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス入門B（＊） | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎A（＊） | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎B（＊） | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎C（＊） | | | | ○ | 2 | | |
| | 2～ | 刑事政策 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 法律学特講 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 8単位まで履修可 | |
| | | 英米法 | | | ○ | | 2 | | |
| | | 法哲学 | | | | | 2 | | |
| | | 政治学 | | ○ | ○ | | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | 情報学入門（＊） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 総合外国語特講（＊） | | ○ | | | 2 | | |
| | | スポーツ特講（＊） | | ○ | | | 2 | | |
| | | （他学部・他学科公開科目）（＊） | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | 3～ | 教育法 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 親族法・相続法 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 手形法・小切手法 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 保険法・海商法 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 日本法制史 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋法制史 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 労使関係論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 法律学演習 | | | | | 2 | 8単位まで履修可 | |
| | | 倒産法 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 法思想史 | | | ○ | | 2 | | |
| | 4 | 民事執行法 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 社会経済学A（＊） | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 社会経済学B（＊） | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 経済政策論A（＊） | ○ | | | ○ | 2 | | |
| | | 経済政策論B（＊） | ○ | | | ○ | 2 | | |
| | | 卒業論文 | | | | | 4 | | |

# 文学部日本文学科
（文学コース・言語コース・芸能文化コース）

学びのキーワード　古典文学 / 現代小説 / 文芸史 / 日本語学 / 出版編集 /日本芸能・文化 / 芸能史 / 美術史 / 社会思想史 / 書道

**文学部は夏目漱石門下の野上豊一郎らによって創立され、さらに京都学派の哲学者が加わり、自由と創造性を重んじる学風が築かれました。この伝統を受け継いだ日本文学科では、文学、言語、芸能文化の学習を通じて、日本人に育まれた文化と心を探究していきます。卒業論文指導が始まる段階（3年次以降）で文学、言語、芸能文化の 3 コースに分かれ、自らのテーマで卒業論文を書いていきます。**

## 学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

### 文学を「学ぶ」とは

**藤村 耕治　教授**
専攻：近現代文学

法政大学日本文学科では、すべての時代の日本文学（上代・中古・中世・近世・近代・現代）はもとより、日本語学・芸能文化・中国古典文学など、幅広い学問を専門的に学ぶことができます。

グローバル化が叫ばれて久しい昨今ですが、それは何も外国語の習得や海外の事情に精通することだけを意味しません。むしろ、私たち自身の持つ文学や言語、芸能などを探究することで、世界の中の日本というものを考えていく基盤を作ることこそが、真の意味でグローバルな視点を持つことに繋がっていきます。

また功利性重視の社会風潮は、〝役に立たない（ように見える）〟という浅薄な観点から、文学を無用なものと考える傾向を生んでいます。けれども、文学・言語・芸能といった文化を学ぶことは、人間が長い間に蓄積してきた叡知、その奥深さや多様性・可能性を学ぶことにほかなりません。目先の利益にとらわれがちな現代においてこそ、長いスパンで物事を見て考える《人間学》としての文学が求められていると思います。

もとより、広い意味での文学研究は、何かの〝役に立つ〟ためにするものではありません。無限に深い文学の世界の面白さ・楽しさを存分に味到すること、すべてはそこから始まります。

ぜひ、私たちとともに、その奥深さ、面白さを探究していきましょう。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 必修 | 20単位 | | |
| | 選択必修 | 20単位以上 | | |
| | 選択 | 24単位以上（選択必修20単位を超えた単位を含む） | | |
| | 卒業論文 | 8単位（卒業論文第1次・第2次指導が必修） | | |
| | 合計 | 82単位 | | |
| 卒業所要単位 | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む） | | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目および書道実技は1単位、他の科目は2単位として修得します。
※教育課程表(カリキュラム表)および科目名は、変更になる場合があります。
※日本文学科のコースは、卒業論文第1次指導後(3年次以上)に決定します。

## 教養課程(一般教育科目、外国語および保健体育科目)

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1〜 | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1〜 | 法学(日本国憲法) | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1〜 | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1〜 | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位(うちスクーリング2単位以上(1単位×2)を含む) | |
| | | 1〜 | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1〜 | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1〜 | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 健康体育科目 | 選択必修 | 1〜 | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1〜 | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 備考・卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 必修 | 1〜 | 日本文芸学概論 | ○ | ○ | | | 4 | 20単位(コースにより必修が異なる) | |
| | | 日本言語学概論 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | 2〜 | 日本文芸史Ⅰ | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | 文学概論 ① | ○ | ○ | | | 4 | ①文学コース必修、その他コース選択 | |
| | | 日本文芸史Ⅱ ① | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 日本言語史 ② | ○ | | | | 4 | ②言語コース必修、その他コース選択 | |
| | | 日本文法論 ② | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 日本芸能史 ③ | ○ | ○ | | | 4 | ③芸能文化コース必修、その他コース選択 | |
| | | 日本美術史 ③ | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | 4 | 卒業論文 | | | | | 8 | 8単位 | |
| 選択必修 | 1〜 | 日本文芸研究特講・上代 | ○ | ○ | | ○ | 4 | 20単位以上 | |
| | | 日本文芸研究特講・中古 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・中世 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・近世 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・近代 | ○ | | ○ | ○ | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・漢文 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | 2〜 | 日本文芸研究特講・現代 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・言語 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・韻文 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・演劇 | | | | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・児童文芸 | | | | ○ | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・沖縄文芸 | | | | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・特域 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・日本学 | | | | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・音楽芸能史 | | | ○ | | 2 | | |
| | | 日本文芸研究特講・祭りと芸能 | | ○ | | | 2 | | |
| 選択 | 1〜 | リポート作成基礎講座 | | ○ | | | 2 | | 24単位以上 |
| | | 総合特講 | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | | データサイエンス入門A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス入門B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎C | | | | ○ | 2 | | |
| | 2〜 | 中国文芸史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 情報学入門 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 総合外国語特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | スポーツ特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | (他学部・他学科公開科目) | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | 3〜 | 西洋美術史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 社会思想史 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 比較文学 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 書道史 | ○ | ○ | ○ | ○ | 2 | | |
| | | 書道実技 | ○ | ○ | | | 2 | スクーリング1単位以上 | |
| | | 卒業論文作成講座 | | ○ | | | 2 | | |

# 文学部史学科

学びのキーワード　日本史 / 東洋史 / 西洋史 / 考古学 / 古文書学 /美術史 / 思想史 / 宗教史

史学科の専門教育課程は日本史、東洋史、西洋史の3分野で構成されています。2年次までにそれぞれの概説を学び、3・4年次に専攻分野を基本にしながら全般にわたって学べるカリキュラムとなっています。専門性をより深める科目として、歴史資料学、テーマ史別の特講、演習を開設しています。卒業論文指導には特に力を入れ、全般にわたる教室指導（一般指導）の後、文書指導（第1次指導）、面接指導（第2次指導）、文書指導（第3次指導）の順で指導を行っていきます。

## 学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

### 私たちは自ら考えるために、歴史を学ぶのです

**松本 剣志郎　准教授**
専攻：日本近世史

私は日本近世史を専門としています。研究には公刊されている史料も使いますが、いまだ活字化されていない古文書を用いることのほうが断然多いと言えるでしょう。まだ誰も読んだことのない古文書が、日本には数多く存在しています。もちろん、古文書を研究に利用するためには、くずし字を読む能力が必要です。

私が担当している歴史資料学の授業では、くずし字を読むための基礎的訓練をおこなっています。専門の辞書を用いて、古文書を一字一字解読していく手間のかかる作業は、いっぽうで未知の事実に近づいていくために必須の時間でもあります。このことは西洋史や東洋史、あるいは考古学においても通ずるものと言えます。ラテン語を読もうと、土器片を観ようと、そこにかつて確かに生きた生身の人間を見出すならば、あなたは歴史学の入り口に間違いなく立ったと言えるでしょう。

大学で学ぶ歴史学とは、決して暗記するものではなく、思考を求めるものだと言えます。明らかとなった歴史的事実は、人間と社会の何をあらわしているのか。答えはひとつではありませんし、容易に見つかるものでもありません。ここに己の知識と経験を総動員して「考える」ということが要請されるのです。いざ、歴史学の世界へ。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 必修 | 16単位 | | |
| | スクーリング選択必修 | 8単位（4科目） | | |
| | 選択 | 50単位（日本・東洋・西洋の各分野から最低1科目） | | |
| | 卒業論文 | 8単位（卒業論文第1次～第3次指導が必修） | | |
| | 合計 | 82単位 | | |
| 卒業所要単位 | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む） | | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目は1単位、他の科目は2単位として修得します。
※教育課程表(カリキュラム表)および科目名は、変更になる場合があります。

＊1「史学演習」「歴史資料学」は内容にかかわらず、修得順に付番されます。
「歴史資料学」は6回12単位まで卒業所要単位として履修できます。
1～6の数字は授業内容にかかわらず修得順に付番されます。

## 教養課程(一般教育科目、外国語および保健体育科目)

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1～ | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 法学(日本国憲法) | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1～ | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位(うちスクーリング2単位以上(1単位×2)を含む) | |
| | | 1～ | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 健康体育科目 | 選択必修 | 1～ | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1～ | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 備考・卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 必修 | 1～ | 日本史概説 | ○ | ○ | ○ | ○ | 4 | 16単位 | |
| | 2～ | 史学概論 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 西洋史概説 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 東洋史概説 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | 4 | 卒業論文 | | | | | 8 | 8単位 | |
| スクーリング選択必修 | 1～ | 日本史概説 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 5科目のうち4科目8単位をスクーリングによる選択必修とする ※スクーリング選択必修科目の5科目をすべて修得した場合、卒業判定時に「史学演習2」を選択科目として卒業所要単位に算入します。 | |
| | 2～ | 西洋史概説 | | ○ | | ○ | 2 | | |
| | | 東洋史概説 | | ○ | | | 2 | | |
| | 3～ | 史学演習1 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 史学演習2 | | | | | 2 | | |
| 選択(日本史の分野) | 3～ | 日本美術史 | ○ | ○ | | | 4 | 日本史分野1科目以上必修 | 50単位 |
| | | 日本近代史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 日本近世史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 日本古代史 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本中世史 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本法制史 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本史特講(社会史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本史特講(地域社会史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本史特講(日本思想史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本史特講(日本仏教史) | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本古文書学 | ○ | | | | 4 | | |
| 選択(東洋史の分野) | 3～ | 東洋美術史 | ○ | | ○ | | 4 | 東洋史分野1科目以上必修 | |
| | | 東洋史特講(中国経済史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本文芸研究特講・漢文 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 東洋史特講(中国思想史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 東洋史特講(中国近世史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 東洋史特講(東南アジア史) | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 東洋史特講(中国現代史) | ○ | ○ | | | 4 | | |
| 選択(西洋史の分野) | 3～ | 経済史A | ○ | | | | 2 | 西洋史分野1科目以上必修 | |
| | | 経済史B | ○ | | | | 2 | | |
| | | 西洋史特講(西洋哲学史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋美術史 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋史特講(キリスト教史) | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋史特講(ロシア史Ⅰ) | ○ | | | | 2 | | |
| | | 西洋史特講(ロシア史Ⅱ) | ○ | | | | 2 | | |
| | | 西洋史特講(アメリカ史) | ○ | | | | 4 | | |
| 選択 | 1～ | 総合特講 | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | | データサイエンス入門A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス入門B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎C | | | | ○ | 2 | | |
| | 2～ | 日本考古学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 歴史資料学1～6 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 情報学入門 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 総合外国語特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | スポーツ特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | (他学部・他学科公開科目) | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | 3～ | 日本史特講(対外関係史) | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 文化地理学 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 経済地理学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 史学演習3(注2) | | ○ | | | 2 | | |
| | | 史学演習4(注2) | | | | | 2 | | |

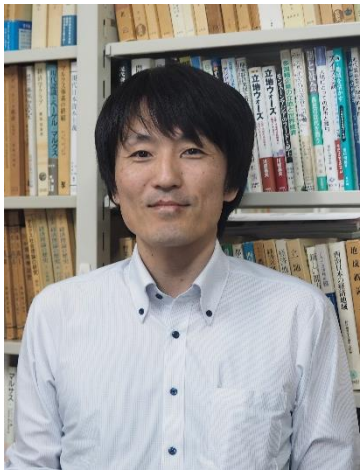
# 文学部地理学科

学びのキーワード：地理 / 地誌 / 地形 / 気候 / 水文 / 植生・生態 / 環境 / 都市地理 / 農業地理 / 文化地理 / 歴史地理 / 経済地理 / 地図 / フィールドワーク / 測量士補

**地球環境の保全や地域問題への対応が求められる中、地理学の持つ環境科学や地域科学としての重要性が強く認識されるようになっています。本学地理学科は、文学部にあって自然科学色を兼ね備えた学科です。人文・社会系、自然系にわたって人間・自然・環境を探るという学際的性格と科目選択幅の広いカリキュラム編成を特色としています。また、卒業することにより測量士補の申請資格を得ることができるのは本学科ならではの特色です。**

## 学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

### 「世間一般の常識」から「ホンモノの学び」へ



**佐々木　達**　准教授

専攻：経済地理学、農業地理学

通信教育部地理学科には、 老若男女様々な経歴をお持ちの方が在籍しています。その目的も、地理学の専門性を高めたいという理由だけでなく、資格の獲得や生涯学習、リスキリングなど動機も様々です。高校までの「地理」とは異なり、大学で学ぶ「地理学」は、地名やランキングを覚えることではなく、地理的事象が生起するメカニズムや背景を論理的に考えることに学びの醍醐味があります。ですから、これまで地理や地理学を学んでこなかった方も大歓迎です！

私は経済地理学を専門としており、通信科目として「人文地理学（農業）」を主に担当しています。「食べものはどこからやってくるのか？」や「これからもお腹いっぱいに食べられるのか？」という疑問に答えるための見方や考え方を学びます。学びのポイントは、「世間一般の常識」とされているものに対して、自分なりの見解や意見を獲得することにあります。

通信教育部においては、周囲の学生がどのような学びや卒論に取り組んでいるのかについて不安に感じるかもしれませんが、「一人で考えて、みんなで議論する」という大学での学びのスタイルは通学課程と同様です。ぜひスクーリングや現地研究の場を最大限に活用して、「ホンモノの学び」を通じて自分の成長を実現してほしいと思っております。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 必修 | 12単位（スクーリング必修を除く） | | |
| | スクーリング必修 | 6単位 | | |
| | 選択必修 | 36単位以上（「人文」「自然」から各2科目8単位以上、「地誌・その他」から16単位以上） | | |
| | 選択必修 | 上記の36単位を超えた単位　　12単位 | | |
| | 選択 | | | |
| | 卒業論文 | 8単位（卒業論文第1次～第3次指導が必修） | | |
| | 合計 | 82単位 | | |
| 卒業所要単位 | | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む） | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※「現地研究」は1回のスクーリングで1単位です。必修であり、遠方での宿泊を伴う実習です。
※教育課程表（カリキュラム表）および科目名は、変更になる場合があります。
※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目は1単位、他の科目は2単位として修得します。

## 教養課程（一般教育科目、外国語および保健体育科目）

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1～ | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 法学（日本国憲法） | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1～ | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位（うちスクーリング2単位以上（1単位×2）を含む） | |
| | | 1～ | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 保健体育科目 | 選択必修 | 1～ | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1～ | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 備考・卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 必修 | 1～ | 人文地理学概論（1） | ○ | | | | 2 | 12単位 | |
| | | 自然地理学概論（1） | ○ | | | | 2 | | |
| | | 地理調査法（人文編） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 地理調査法（自然編） | ○ | | | | 4 | | |
| | 4 | 卒業論文 | | | | | 8 | 8単位 | |
| スクーリング必修 | 3～ | 現地研究 | | ○ | | | 1 | 2回2単位必修 | 6単位 |
| | | 人文地理学演習 （注1） | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | 自然地理学演習 （注1） | | ○ | ○ | | 2 | | |
| 選択必修（人文地理の分野） | 1～ | 人文地理学概論（2） | ○ | | | | 2 | | 36単位以上 |
| | 3～ | 人文地理学演習 （注1） | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | 経済地理学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 人文地理学（都市） | ○ | | | | 4 | 人文分野 2科目8単位以上 | |
| | | 人文地理学（農業） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 人文地理学特講（地域・産業・生活） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 文化地理学 | ○ | | | | 4 | | |
| | | 歴史地理学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| 選択必修（自然地理の分野） | 1～ | 自然地理学概論（2） | ○ | | | ○ | 2 | | |
| | 2～ | 地学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | 3～ | 自然地理学演習 （注1） | | ○ | ○ | | 2 | 自然分野 2科目8単位以上 | |
| | | 自然地理学（地形） | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 自然地理学（生物・土壌） | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 自然地理学（気候・気象） | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 自然地理学（海洋・陸水） | ○ | | | ○ | 4 | | |
| 選択必修（地誌・その他の分野） | 2～ | 地誌学概論 | ○ | | | | 4 | 地誌・その他の分野 16単位以上 | |
| | | 日本地誌（1）（自然編） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 日本地誌（2）（人文編） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 地誌学特講 （注2） | | | ○ | | 2 | | |
| | 3～ | 世界地誌（1）（アジア） | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 世界地誌（3）（アメリカ・大洋州） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 世界地誌（3）（欧・アフリカ） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 地図学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 測量学及び測量実習（1） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 測量学及び測量実習（2） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 写真・読図演習（1） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 写真・読図演習（2） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 地理情報システム（GIS）（1） | | ○ | | | 2 | | |
| | | 地理情報システム（GIS）（2） | | ○ | | | 2 | | |
| 選択 | 1～ | 総合特講 | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | 12単位以上 |
| | | データサイエンス入門A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス入門B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎A | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎B | | | | ○ | 2 | | |
| | | データサイエンス応用基礎C | | | | ○ | 2 | | |
| | 2～ | 人文地理学特講 （注3） | | | ○ | | 2 | 同一科目も2回（4単位）まで履修可 | |
| | | 自然地理学特講 （注3） | | | ○ | ○ | 2 | | |
| | | 情報学入門 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 総合外国語特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | スポーツ特講 | | ○ | | | 2 | | |
| | | （他学部・他学科公開科目） | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 | |
| | | 地理特講（地誌学特講） | | | ○ | | 2 | | |
| | 3～ | 地理特講（人文地理学演習） | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | 地理特講（自然地理学演習） | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | 地域特講（現地研究） | | ○ | | | 1 | | |
| | | 史学概論 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本史概説 | ○ | ○ | ○ | ○ | 4 | | |
| | | 西洋史概説 | ○ | ○ | | ○ | 4 | | |
| | | 東洋史概説 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 社会経済学A | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 社会経済学B | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 日本史特講（日本仏教史） | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 日本史特講（日本思想史） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 東洋史特講（中国現代史） | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 西洋史特講（西洋哲学史） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋史特講（キリスト教史） | ○ | | | | 4 | | |
| | | 西洋史特講（ロシア史Ⅱ） | ○ | | | | 2 | | |

# 経済学部経済学科

学びのキーワード：ミクロ経済学 / マクロ経済学 / 経済史 / 統計学 / 経済政策 / 国際経済 / 環境経済 / 金融・財政 / 簿記・会計 / ファイナンス

法政大学経済学部は 1920 年の創設以来、時代の流れの中で常に自由で先進的な教育を行ってきました。こうした学風を受け継ぎ、本学科では経済学の基本的な部分を重視し、経済と生活、経済と企業との関わりという観点から、ミクロ・マクロ経済学、国際経済、環境経済、金融・財政、会計、マーケティング、ファイナンスなどを組み合わせたバランスのよいカリキュラム編成により、学生個々のニーズに対応した教育を行っています。

学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

## 複雑な経済現象を理解し、論理的に分析する力を養う

**平瀬 友樹** 教授

専攻：経済理論形成史

経済学科での学びは、複雑な経済現象を理解し、論理的に分析する力を養うことを目標としています。グローバル化が加速する今日、経済的な相互依存関係を正しく理解するためには経済学が不可欠です。経済問題について、直感的な議論に惑わされることなく、理論的に理解し、自分なりの見解を持てるようになることは大きな知的満足をもたらすはずです。さらに、こうした学びは、単に知識を得るだけでなく、変化する社会を生き抜く重要な武器となります。実際、経済学を深く学んだ卒業生たちは、企業の経営戦略、政策立案、金融市場の分析など、実務の様々な場面でその知識を活かして活躍しています。あるいは、データ分析や統計的思考といった経済学で培われるスキルは、あらゆる分野で求められる汎用性の高い能力です。そうした素養は、例えばデータ科学や機械学習という新しい分析手法を学ぶ際にも大いに役立ちます。本学科では、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学といった基礎科目から、国際経済、労働経済、環境経済などの応用分野まで、段階的に学べる体系的なカリキュラムを用意しています。また、オンライン講義や学習支援システムも充実させ、距離を超えた学びを実現しています。学習の継続に困難を感じる場面もあるかもしれませんが、それを乗り越えた先には必ず新たな視野が開けることをお約束します。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 選択必修 | 24単位以上 | | |
| | 選択 | － | | |
| | 合計 | 82単位 | | |
| 卒業所要単位 | | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む） | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目は1単位、他の科目は2単位として修得します。
※教育課程表（カリキュラム表）および科目名は、変更になる場合があります。

## 教養課程（一般教育科目、外国語および保健体育科目）

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1～ | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | 1～ | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | 1～ | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 法学（日本国憲法） | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | 1～ | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | 1～ | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | 1～ | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 1～ | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | 1～ | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | 1～ | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | 1～ | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | 1～ | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | 1～ | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 1～ | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 1～ | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | 1～ | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | 1～ | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1～ | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位（うちスクーリング2単位以上（1単位×2）を含む） | |
| | | 1～ | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | 1～ | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 健康体育科目 | 選択必修 | 1～ | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1～ | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 選択必修 | 1～ | 社会経済学A | ○ | ○ | | | 2 | 24単位以上必修 |
| | 1～ | 社会経済学B | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 1～ | 統計学A | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 統計学B | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 経済史A | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 経済史B | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 簿記Ⅰ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | 1～ | 簿記Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 経済学入門A | | | | ○ | 2 | |
| | 1～ | 経済学入門B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 財政学A | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | 財政学B | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | 金融論A | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 金融論B | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | ミクロ経済学A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | ミクロ経済学B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | マクロ経済学A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | マクロ経済学B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 国際経済論A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 国際経済論B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 環境経済論A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 環境経済論B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 開発経済入門A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 開発経済入門B | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 社会保障論A | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 社会保障論B | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 経済政策論A | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 経済政策論B | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 国際貿易論A | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 国際貿易論B | | | | ○ | 2 | |
| 選択 | 1～ | 経営学総論Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 1～ | 経営学総論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | 1～ | 総合特講 | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 |
| | 1～ | データサイエンス入門A | | | | ○ | 2 | |
| | 1～ | データサイエンス入門B | | | | ○ | 2 | |
| | 1～ | データサイエンス応用基礎A | | | | ○ | 2 | |
| | 1～ | データサイエンス応用基礎B | | | | ○ | 2 | |
| | 1～ | データサイエンス応用基礎C | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 簿記Ⅲ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | 簿記Ⅳ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | 会計学入門Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 会計学入門Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | マーケティング論Ⅰ | | | ○ | | 2 | |
| | 2～ | マーケティング論Ⅱ | | | ○ | | 2 | |
| | 2～ | 経済学特講 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 8単位まで履修可 |
| | 2～ | 経営学特講 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 8単位まで履修可 |
| | 2～ | コンピュータ入門 | | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | 総合外国語特講 | | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | スポーツ特講 | | ○ | | | 2 | |
| | 2～ | （他学部・他学科公開科目） | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 |
| | 3～ | 日本経済論A | ○ | | ○ | ○ | 2 | |
| | 3～ | 日本経済論B | ○ | ○ | | | 2 | |
| | 3～ | ビジネス英語A | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | ビジネス英語B | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 現代ファイナンスA | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 現代ファイナンスB | | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 労働経済論A | | | | | 2 | |
| | 3～ | 労働経済論B | | | | | 2 | |
| | 3～ | 財務会計論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 財務会計論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 原価計算論Ⅰ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | 3～ | 原価計算論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | 3～ | 管理会計論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 管理会計論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | 3～ | 国際金融論Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | 3～ | 国際金融論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | 3～ | 憲法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | 3～ | 民法一部（総則・物権法） | ○ | | | | 4 | |
| | 3～ | 民法二部（債権法） | ○ | | | | 4 | |
| | 3～ | 商法総則・商行為法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | 3～ | 会社法 | ○ | | | | 4 | |
| | 3～ | 手形法・小切手法 | ○ | | | | 4 | |
| | 3～ | 労働法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | 3～ | 社会経済思想史 | ○ | | | | 4 | |
| | 3～ | 経済地理 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | 3～ | 演習 | | ○ | ○ | | 2 | 4単位まで履修可 |
| | 4 | 卒業論文 | | | | | 6 | |

# 経済学部商業学科

学びのキーワード：企業経営 / 経営分析 / 経営戦略 / マネジメント / マーケティング / 人材・組織 / 簿記 / 財務会計 /管理会計 / 税務会計 / 金融 / 監査

商業学科では現代の企業経営に関する経営・会計の問題について幅広く学びます。現代企業を取り巻く経営環境は急激に変化し続け、それに対応することが企業経営に求められます。本学科では企業経営を理解する上で不可欠な経営戦略、マーケティング、金融ファイナンス、人材・組織、財務会計・管理会計といった幅広い領域を学ぶことができます。本学科はわが国の通信制大学の中でも最も経営・会計関係の科目が充実している大学の1つです。また本大学にはビジネス系の社会人大学院も開設されており、卒業後大学院に進む道も開かれています。

学びを何倍も深く楽しく変える「教員アドバイス」

## 概念やモデル、理論を理解し、体系的な知識を獲得しよう

**新倉　貴士　教授**

**専攻：消費者行動論**

本学科では、ビジネスを営む上で不可欠な経営戦略、マーケティング、金融ファイナンス、人材・組織、財務会計・管理会計などを幅広く学ぶことができます。本学科は、全国の通信制大学のなかで、最もビジネス関係の科目が充実していることで知られています。

私は学問を学ぶ上で一番大切なのは、基本をしっかりとマスターすることだと思っています。基本ができていないと色々な科目を学んでも、何がどのようにつながっているかが見えてこないからです。例えば、私の担当する『消費者行動論』は、マーケティングの基礎科目として、商売の基本である「誰に対して商売をしていくのか」を学びます。せっかく高度なマーケティング戦略を学んだとしても、肝心の消費者が見えなければ、その活用もできません。人がモノを消費・購買する際には、必ず背後に要因があります。これらは心や社会に起因するものが多く、目には見えにくいものばかりです。それらをわかりやすく理解するために、概念やモデル、そして理論が存在します。これらを一つずつ把握していくと、体系的な知識を獲得することができるのです。

本学には、ビジネス系の社会人大学院がいくつか開設されており、卒業後に大学院に進む道が大きく開かれています。これからのビジネス社会をよりよく生き抜くには、本学科はうってつけです。

## 卒業所要単位

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 教養課程 | 一般教育 | 36 単位 | 人文分野 | 8 単位以上 |
| | | | 社会分野 | 8 単位以上 |
| | | | 自然分野 | 8 単位以上 |
| | 外国語 | 1 外国語 4 単位（うちスクーリング 2 単位以上） | | |
| | 保健体育 | 2 単位 | | |
| | 合計 | 42単位 | | |
| 専門教育課程 | 選択必修 | 20単位以上 | | |
| | 選択 | － | | |
| | 合計 | 82単位 | | |
| 卒業所要単位 | | 計 124 単位（スクーリング 30単位以上を含む） | | |

編入学者は単位認定があります。『入学要項』で確認してください。

# 履修科目と学習方法

通信学習・スクーリング欄の○は、その学習方法による2025年度開講実績です。

※スクーリング開講科目・開講時期は年度により異なります。
※1回のスクーリングで外国語科目は1単位、他の科目は2単位として修得します。
※教育課程表（カリキュラム表）および科目名は、変更になる場合があります。

## 教養課程（一般教育科目、外国語および保健体育科目）

| | 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般教育科目 | 選択必修 | | ●人文分野 | | | | | | | 合計36単位 |
| | | 1～ | 文学 | ○ | ○ | | | 4 | 8単位以上 | |
| | | | 西洋史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 日本史 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 哲学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 東洋史 | ○ | ○ | ○ | | 4 | | |
| | | | 論理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●社会分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 法学（日本国憲法） | ○ | | ○ | ○ | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 法学 | ○ | | ○ | | 2 | | |
| | | | 経済学 | ○ | | ○ | | 4 | | |
| | | | 人文地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 自然地理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 政治学概論 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 社会学 | ○ | | | ○ | 4 | | |
| | | | 文化人類学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | 心理学 | ○ | ○ | | | 4 | | |
| | | | ●自然分野 | | | | | | | |
| | | 1～ | 数学1 | ○ | | | | 2 | 8単位以上 | |
| | | | 数学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 数学3 | | ○ | ○ | | 2 | | |
| | | | 生物学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 生物学2 | | | | ○ | 2 | | |
| | | | 生物学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学1 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学2 | ○ | ○ | | | 2 | | |
| | | | 化学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | | | 物理学1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 物理学3 | | ○ | | | 2 | | |
| | 選択 | | ●その他 | | | | | | | |
| | | 1～ | 基礎特講 | | ○ | | ○ | 2 | 4単位まで履修可 | |
| | | | 放送大学単位認定科目 | | | | | | 10単位まで認定可 | |
| 外国語科目 | 選択必修 | | ●英語 | | | | | | いずれか1外国語4単位（うちスクーリング2単位以上（1単位×2）を含む） | |
| | | 1～ | 英語2 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語3 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 英語S | | ○ | ○ | ○ | 1 | | |
| | | | ●独語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 独語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 独語S | | ○ | | | 1 | | |
| | | | ●仏語 | | | | | | | |
| | | 1～ | 仏語1 | ○ | | | | 2 | | |
| | | | 仏語S | | ○ | | ○ | 1 | | |
| 健康体育科目 | 選択必修 | 1～ | 健康・スポーツ科学概論 | ○ | ○ | | ○ | 2 | いずれか1科目2単位 | |
| | | 1～ | スポーツ総合演習 | | ○ | | | 2 | | |

## 専門教育課程

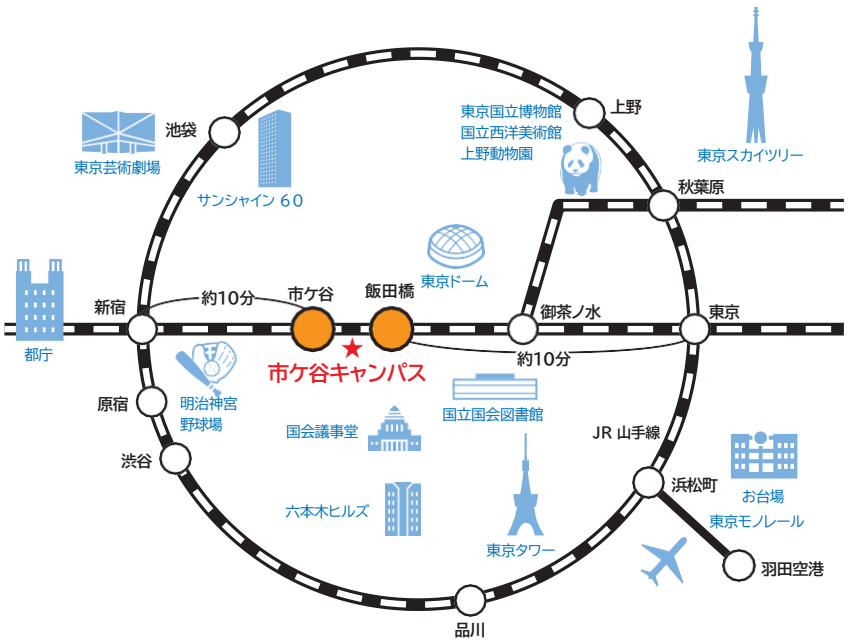
| 区分 | 履修学年 | 授業科目 | 通信学習 | スクーリング 対面 | スクーリング オンライン | スクーリング メディア | 構成単位 | 卒業所要単位等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 選択必修 | 1～ | 経済学入門Ⅰ | | | | ○ | 2 | 20単位以上必修 |
| | | 経済学入門Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 簿記Ⅰ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | | 簿記Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 経営学総論Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 経営学総論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 統計学入門 | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 経営管理論Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 経営管理論Ⅱ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 会計学入門Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 会計学入門Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 経営戦略論Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 経営戦略論Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 金融論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 金融論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | マーケティング論Ⅰ | | | ○ | | 2 | |
| | | マーケティング論Ⅱ | | | ○ | | 2 | |
| | | 簿記Ⅲ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 簿記Ⅳ | ○ | ○ | | | 2 | |
| 選択 | 1～ | 総合特講 | | ○ | | ○ | 2 | 16単位まで履修可 |
| | | データサイエンス入門A | | | | ○ | 2 | |
| | | データサイエンス入門B | | | | ○ | 2 | |
| | | データサイエンス応用基礎A | | | | ○ | 2 | |
| | | データサイエンス応用基礎B | | | | ○ | 2 | |
| | | データサイエンス応用基礎C | | | | ○ | 2 | |
| | 2～ | 経済学特講 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 8単位まで履修可 |
| | | 経営学特講 | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 |
| | | 情報学入門 | | ○ | | | 2 | |
| | | 情報学基礎 | | | | ○ | 2 | |
| | | 総合外国語特講 | | ○ | | | 2 | |
| | | スポーツ特講 | | ○ | | | 2 | |
| | | （他学部・他学科公開科目） | | ○ | ○ | ○ | 2 | 16単位まで履修可 |
| | 3～ | 経営組織論 | | | | ○ | 2 | |
| | | 人的資源管理論Ⅰ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | | 人的資源管理論Ⅱ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | | 事業創造論 | | | | ○ | 2 | |
| | | 会計情報論Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 会計情報論Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 財務会計論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 財務会計論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 原価計算論Ⅰ | ○ | | ○ | | 2 | |
| | | 原価計算論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 管理会計論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 管理会計論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 監査論Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 監査論Ⅱ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 税務会計Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | | 税務会計Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 経営分析論Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | | 経営分析論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 国際金融論Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | | 国際金融論Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 日本経営論 | | | | ○ | 2 | |
| | | ファイナンス論Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | ファイナンス論Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 消費者行動論 | | ○ | | | 2 | |
| | | 広告論 | | ○ | | | 2 | |
| | | 現代経済学Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 現代経済学Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 社会経済学Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 社会経済学Ⅱ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 経済史Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | | 経済史Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 統計学Ⅰ | ○ | | | | 2 | |
| | | 統計学Ⅱ | ○ | | | | 2 | |
| | | 財政学Ⅰ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 財政学Ⅱ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | マクロ経済学Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | マクロ経済学Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 国際経済論Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 国際経済論Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 環境経済論Ⅰ | | | | ○ | 2 | |
| | | 環境経済論Ⅱ | | | | ○ | 2 | |
| | | 経済政策論Ⅰ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 経済政策論Ⅱ | ○ | | | ○ | 2 | |
| | | 日本経済論Ⅰ | ○ | | ○ | ○ | 2 | |
| | | 日本経済論Ⅱ | ○ | ○ | | | 2 | |
| | | 憲法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | | 民法一部（総則・物権法） | ○ | | | | 4 | |
| | | 民法二部（債権法） | ○ | | | | 4 | |
| | | 商法総則・商行為法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | | 会社法 | ○ | | | | 4 | |
| | | 手形法・小切手法 | ○ | | | | 4 | |
| | | 労働法 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | | 社会思想史 | ○ | | | | 4 | |
| | | 経済地理 | ○ | | | ○ | 4 | |
| | | 演習 | | ○ | ○ | | 2 | 4単位まで履修可 |
| | 4 | 卒業論文 | | | | | 6 | |

# 法政大学で学ぶ

## キャンパス・施設

### 市ケ谷キャンパス

東京の中心にありながら、外濠公園、靖国神社の森に囲まれた緑豊かな環境です。ボアソナード・タワーを中心に、最新設備を備えた校舎、図書館など快適な学習に必要な施設が集約されています。交通の拠点へのアクセスもスムーズ



最寄駅／ＪＲ 総武線・東京メトロ・都営地下鉄線 市ケ谷駅・飯田橋駅

〈市ケ谷キャンパス正門まで〉東京駅より 約２０分　新宿駅より 約２０分　※徒歩時間を含む所要時間

**TOPICS**

通信教育部事務室は、2019年春に竣工した「大内山校舎」3階に設置されています。

### 法政大学図書館

**◆貴重図書も多数、土・日・祝日も開館**

法政大学図書館は市ケ谷・多摩・小金井の各キャンパスに設置されており、いずれの図書館も利用可能です。
それぞれの図書館で多数の蔵書を所蔵しており、通信教育部生は学外からも文献複写や図書の郵送貸出なども利用することができます。また、所蔵資料・データベース・電子ジャーナル・電子ブック・リポジトリをまとめて検索できる「HOSEI Search」も稼動しています。

**◆学外からいつでも利用できるオンラインサービスも充実**

図書館資料の検索・取り寄せ・購入リクエストのほか、通信教育部生の利用が認められている電子ブック、電子ジャーナル、オンラインデータベースについてはライブラリーカード発行を経て利用することができます。

**◆他大学の図書館とも協定。山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム**

大学間で相互に図書館を利用できるように、青山学院、学習院、國學院、専修、東洋、明治、明治学院、立教、上智（2026年4月～）の各大学と協定を結んでいます。利用の際は、開館スケジュール、利用条件等を各大学図書館のWebサイトでご確認ください。

### 市ケ谷図書館

市ケ谷キャンパスの中央付近に位置し、地下 4 階から地上 2 階までの 6 フロアで構成されています。個人自習用の机も多数設置されており、スクーリングなどで来校した際には講義前後のちょっとした時間でも立ち寄り、文献を調べたり学習をすることができます。

（開館日時は図書館の Web サイトをご確認ください）

# サポート体制

## 学習サポート

学習に関するお知らせの確認や手続き、疑問や不安の解消をサポートするサービスを多数ご用意しています。

### Web学習サービス

入学後に利用するログイン後画面の推奨環境は、Windows11です。
携帯電話・スマートフォン等の携帯端末用ブラウザは動作保証対象外です。

「Web学習サービス」は法政大学通信教育部専用の在学生向けポータルサイトです。
学籍に関する手続きや、履修の申請・履修状況の確認、各種補助教材（スタディガイドは除く）を閲覧することなど様々なことができます。
**スクーリングの受講申込、単位修得試験の受験申込、各種試験結果の確認はWeb学習サービスから行います。**

〈ログイン前画面〉

〈ログイン後画面〉

### 学習ガイダンス（オンライン形式）

主に新入生を対象に、開催しています。
学習のしくみや進め方が理解できる事務ガイダンスのほか、通信教育部担当教員の講演・質疑応答や卒業生による座談会および学部別グループ相談会をオンライン形式にて実施しています。
ご入学後は、「Web学習サービス」から過去に開催した学習ガイダンス動画などを閲覧可能です。

### オフィス・アワー制度

授業科目などに関する質問・相談に応じるために、通信教育の学習形態に合わせた方法で「オフィス・アワー制度」を設けています。

### Web通信学習相談制度

メールを使って、卒業生にリポートの書き方や学習方法を相談する制度です。相談者と同じ学科の卒業生が丁寧に相談に応じます。

### 学習質疑制度

オフィス・アワー制度の1つとして、通信学習科目や、卒業論文指導でどうしても疑問が解消できない場合に郵便で担当教員へ質問する制度です。質問事項、調べた内容・方法・参考文献、自分自身の見解を記入例にしたがい書面を作成し郵送することで、書面による指導を受けることができます。

## 法政大学通教文庫

全国各地の公共図書館などに「通教テキスト」を寄贈し、所蔵していただいています。「法政大学通教文庫」としてコーナーを設けていただいているところもあります（個別図書として分類し配架されている場合もあります）。一般に閲覧できますので、入学を検討している方は学部・学科選択の参考にご利用ください。

■通教文庫設置場所一覧（参考：2025 年 4 月 1 日現在）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 札幌市東札幌図書館 | 福島県立図書館 | 三島市立図書館 | 徳島県立図書館 |
| 北見市立中央図書館 | 栃木県立図書館 | 石川県立図書館 | オーテピア高知図書館 |
| 釧路市中央図書館 | 法政大学図書館 | ふくい産業支援センター | 古賀市立図書館 |
| 旭川市中央図書館 | 法政大学多摩図書館 | 鳥取県立図書館 | 佐賀県立図書館 |
| 函館市中央図書館 | 市川市中央図書館 | 福山市中央図書館 | ミライ on 図書館 |
| 新ひだか町図書館 | 山梨県立図書館 | 広島市立中央図書館 | 宮崎県立図書館 |
| 青森県立図書館 | 三条市立図書館 | 山口県立山口図書館 | 延岡市立図書館 |
| 青森市民図書館 | 富山市立図書館 | 山口県　県民学習部<br>生涯学習推進センター | 鹿児島県立図書館 |
| 一関市立一関図書館 | 県立長野図書館 | 観音寺市立中央図書館 | |
| 酒田市立中央図書館 | 松本市中央図書館 | 香川県立図書館 | |

# 進路とサポート

## 法政大学キャリアセンター

法政大学キャリアセンターでは、就職活動生に対する個別相談に応じており、通信教育部の学生も利用が可能です。また、法政大学キャリアセンター内にある資料や就職関連の図書・雑誌の閲覧も可能です。

【注意】法政大学キャリアセンターに企業から寄せられる求人情報は、基本的に年齢制限があります。その年齢に該当しない方に対しては、ハローワークなどの外部機関をご紹介することがあります。

## HU就活エージェント

「HU就活エージェント」は、法政大学の子会社である株式会社エイチ・ユーと、株式会社ジェイックによる法政大学キャンパス内に常設している就職エージェント事業です。法政大学キャリアセンターの後援を受け、企業マッチング会や企業紹介セミナー、Web面接会などを実施しています。詳しくは「HU就活エージェント」Webサイトをご覧ください。

## 法政大学大学院・専門職大学院への進学

本学の大学院・専門職大学院に進学する場合、本課程卒業生の入学金は減免される場合があります。ぜひ、進学をご検討ください。

■法政大学大学院年度別入学者数（通信教育課程卒業者）

| 2017 年度 | 2018 年度 | 2019 年度 | 2020 年度 | 2021 年度 | 2022 年度 | 2023 年度 | 2024年度 | 2025年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15 名 | 12 名 | 14 名 | 20 名 | 9名 | 11 名 | 9名 | 11 名 | 11 名 |

法政大学大学院 Web サイト「大学院で学びたい方へ」
https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/

# 学生ネットワーク

## 学生会

学生会とは、地域ごとに通信教育部生が自主的に組織・運営している集まりです。現在は、3つの都県支部・6つの地域ブロックの他、2つのサークルがあり、対面やインターネットを利用した学習会を中心に文化・レクリエーション活動などを行っており、学生間の交流の場となっています。友人との交流を通じてお互い励まし合い、学問の向上を目指すことも大学生活には大切です。一部の学生会では「学習アドバイザー」が学習上の疑問や悩みに応じています。

## 法政大学校友会

法政大学校友会は、学校法人法政大学が設置する学校の卒業生および教職員の会員による組織で、通信教育部生の卒業生ももちろん、加入が可能です。全国各地の地域支部、学部・付属校同窓会、職域やサークル関係の卒業生団体などを持ち、積極的な活動を行っています。
通信教育部でも独自の卒業生組織として「法政大学通信教育部校友会（通友会）」が2020年3月1日に設立され、同16日に校友会のパートナー組織として承認されました。世代、性別、出身地などの枠を超えて、法政の名のもとに集い、卒業後も「法政の一員でありつづけること」が実感できる”法政ネットワーク”です。

# データで見る法政大学通信教育部

**幅広い学習スタイル、場所を問わず学べる本学の通信教育部には、国内各地はもちろん、海外在住の学生を合わせて6,873名が在籍し、地域、年齢、職業、国籍も超えて、それぞれの目標に向かって学習しています。（データは2025年5月1日現在）**

### 在学生数※本科生のみ

| 学部 | 学科 | 計 |
|---|---|---|
| 法 | 法律 | 1,497 |
| 文 | 日本文 | 729 |
| | 史 | 864 |
| | 地理 | 602 |
| 経済 | 経済 | 1,107 |
| | 商業 | 2,074 |
| 合計 | | 6,873 |

### 職業別の割合（学科別）

| | 教員 | 公務員 | 会社員 | 自営業 | 無職 | その他（農林漁業） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 法律学科 | 1% | 10% | 50% | 6% | 33% | 1% |
| 日本文学科 | 2% | 4% | 45% | 7% | 40% | 1% |
| 史学科 | 1% | 6% | 48% | 7% | 36% | 1% |
| 地理学科 | 5% | 10% | 52% | 7% | 24% | 1% |
| 経済学科 | 0% | 5% | 54% | 4% | 36% | 1% |
| 商業学科 | 0% | 4% | 64% | 6% | 25% | 1% |

### 在学生年齢別割合

| | 割合 |
|---|---|
| 18歳～22歳 | 22% |
| 23歳～24歳 | 10% |
| 25歳～29歳 | 14% |
| 30歳～39歳 | 13% |
| 40歳～49歳 | 13% |
| 50歳～59歳 | 18% |
| 60歳以上 | 10% |

### 地域別の割合

| | |
|---|---|
| 北海道 | 3% |
| 東北 | 4% |
| 東京都 | 32% |
| 南関東（東京以外） | 30% |
| 北関東 | 4% |
| 中部 | 10% |

| | |
|---|---|
| 近畿 | 8% |
| 中国 | 2% |
| 四国 | 1% |
| 九州・沖縄 | 5% |
| 海外 | 数名 |

# 奨学金

## 「高等教育の修学支援新制度」について　本科生 1～4年生対象

この制度は、入学時期に係る基準、学業に係る基準、家計に係る基準を満たせば、①返還不要の給付型奨学金に加えて、②授業料・入学金の免除または減額を支援する制度です。毎年、春と秋の2回募集が行われます。
※高等学校等で給付奨学生採用候補者となった方は、以下の手続きは不要です。詳細は入学時同封書類をご確認ください。
※一度給付奨学生に採用されたとしても、一定の学業要件満たさなければ、次年度以降の奨学金支給と授業料減免が停止となります。

| | 春採用（年1回支給） | 秋採用（年1回支給） |
|---|---|---|
| 対象 | ・修業年限で卒業予定である者（過去に再学していない）。<br>・2年生以上：修得単位数が標準単位数以上である者。<br>・入学時期の要件を満たしている者。 | |
| 給付額 | 年1回，支援区分に応じて支給されます。<br>第Ⅰ区分：51,000円　第Ⅱ区分：34,000円　第Ⅲ区分：17,000円　第Ⅳ区分：12,800円 | |
| 減免額 | 授業料減免額の上限は一律で年間130,000円<br>入学金減免の上限は、30,000円（※入学時期と採用時期が一致している方のみ対象） | |
| 申込 | 詳細は例年4月頃、法政大学通信教育部webサイト、『法政通信』4月号・5月号・6月号、Web学習サービスでお知らせします。 | 詳細は例年9月下旬頃、法政大学通信教育部webサイト、『法政通信』10・11月号、Web学習サービスでお知らせします。 |

## 日本学生支援機構奨学金（貸与型）本科生 1～4年生対象 スクーリング受講費用

・夏期スクーリング貸与奨学金に採用された方は、同じ年の冬季スクーリング貸与奨学金にはお申込みできません。
・貸与型奨学金のため卒業（退学）後に返還しなければなりません。

| | 夏期スクーリング（年1回支給） | 冬期スクーリング（年1回支給） |
|---|---|---|
| 対象 | ・夏期スクーリングの場合は8単位（または4科目）以上、冬季スクーリングの場合は6単位（または3科目）以上履修する者。※受講不許可となった科目、辞退した科目は除く。<br>・申込年度時に入学または進級している者。<br>・学年に応じた単位を修得している者（教職・資格単位は除く）。<br>・世帯（家族）の所得が一定基準以下の者。 | |
| 貸与額 | 第一種奨学金…88,000 円（無利子）<br>第二種奨学金…20,000 円から120,000 円（10,000 円単位）の中から選択（有利子）<br>併用貸与…経済的理由があれば、両方の貸与を受けることができます。 | |
| 申込 | 詳細は例年4月頃、法政大学通信教育部webサイト、『法政通信』5月号・6月号、Web学習サービスでお知らせします。 | 詳細は例年9月下旬頃、法政大学通信教育部webサイト、『法政通信』10・11月号、Web学習サービスでお知らせします。 |

## 通信教育部独自の奨学金（給付型）返還不要　本科生 2～4年生対象

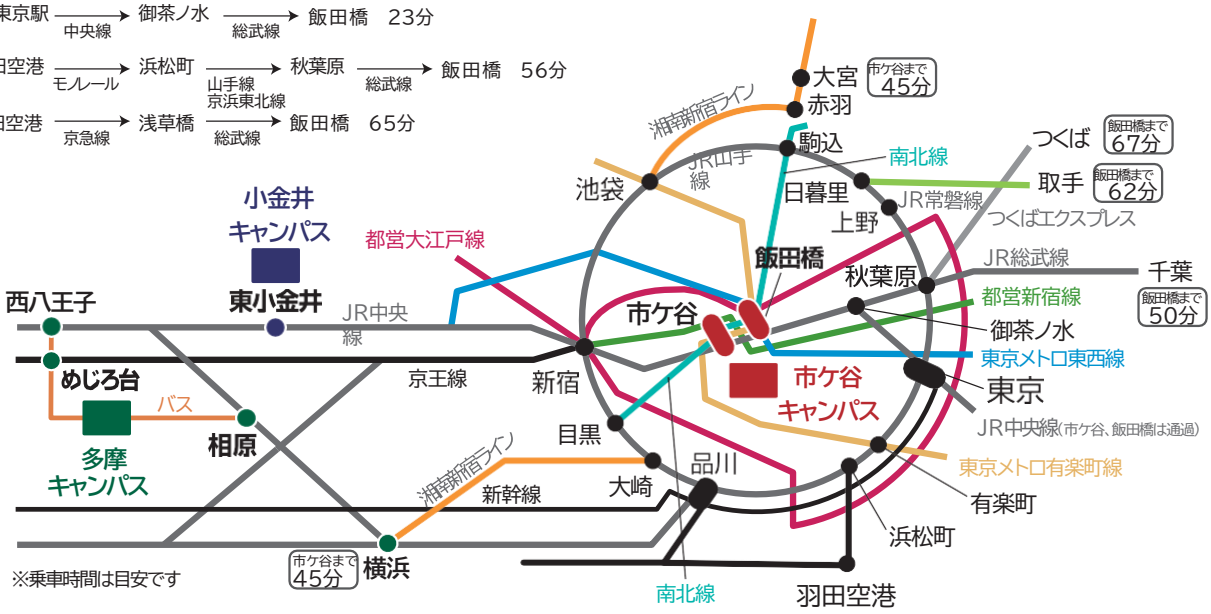
| | ■法政大学通信教育部奨学金<br>（通信教育部創設50 周年を記念して設立された奨学金です。） | ■法政大学通信教育部村山務奨学金<br>（本学通信教育部卒業生の村山美恵子氏（亡夫村山務氏）の寄付金を基に設立された奨学金です。） |
|---|---|---|
| 対象 | ・2～4年生の本科生（※1年生は不可）<br>・前学年の1年間にスクーリングを受講している者<br>・前学年の1年間に20単位以上取得している者 | ・勤労学生であること<br>・2～4年生の本科生（※1年生は不可）<br>・前学年の1年間に20単位以上取得している者 |
| 納付額 | スクーリング受講料実費相当（上限60,000円） | 教育費実費相当（上限80,000円） |
| 人数 | 採用者予定数　15名程度 | 採用予定数　若干名 |
| 申込 | 詳細は例年5月頃、法政大学通信教育部webサイト、『法政通信』 5月号・6月号およびWeb学習サービスでお知らせします。 | |

# 交通のご案内

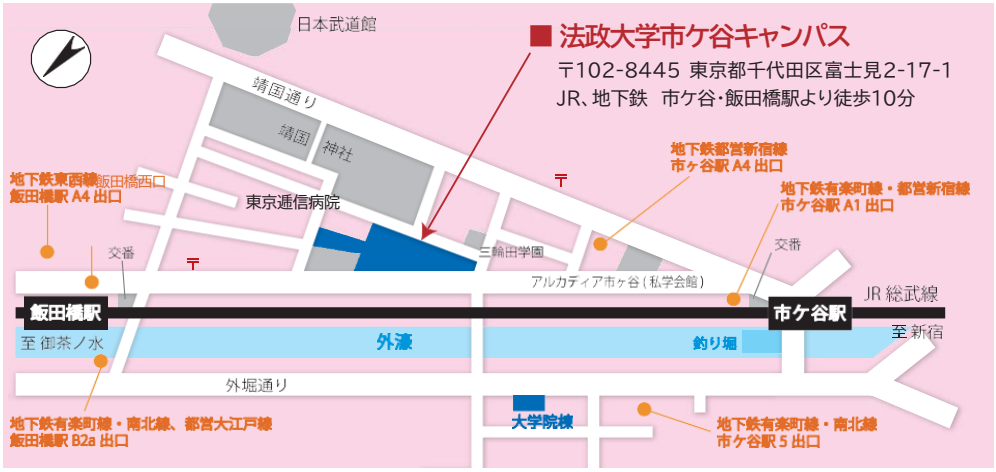
【東京駅より】　JR東京駅 →(中央線)→ 御茶ノ水 →(総武線)→ 飯田橋　23分

【羽田空港より】　羽田空港 →(モノレール)→ 浜松町 →(山手線 京浜東北線)→ 秋葉原 →(総武線)→ 飯田橋　56分

羽田空港 →(京急線)→ 浅草橋 →(総武線)→ 飯田橋　65分




●市ケ谷キャンパスの最寄駅と所在地




## 市ケ谷キャンパスMAP　通信教育部事務室：大内山校舎 3F

←飯田橋駅　　市ケ谷駅→

※キャンパス入構に制限を設けている場合があります。お越しの際は、「法政大学通信教育部 Web サイト」をご確認のうえご来校ください。